

## 警 察 署 協 議 会 会 議 録

小倉南警察署協議会

開催年月日時	令和8年2月19日 午後4時30分 から 令和8年2月19日 午後5時30分 までの間	
開催場所	小倉南警察署 3階 大会議室	
出席者	警察署協議会	会長以下14名
	警察署	署長、副署長、地域管理官、刑事管理官、総務課長、会計課長、生活安全課長、刑事第一課長、刑事第二課長、交通課長、警備課長、地域第二課長
議 事 概 要		
<p><b>【会長挨拶（要旨）】</b>                  令和7年度第4回小倉南警察署協議会にご出席いただき、感謝申し上げます。                  県警察の春季人事異動により、小倉南警察署でも多くの幹部が異動されるが、発令までの間、引き続き小倉南区の治安維持に精励されるようお願い申し上げます。                  先般、警察署協議会会長会議へ出席した際、各署協議会の委員から他署の参考となる取組事例が紹介され、同事例に関し公安委員の方が『地域との連携が「ワンチーム」として警察活動に活かされたものである』と感嘆されていた。                  そして小倉南区においても、徳力における中学生殺傷事件を風化させないよう、昨年末に警察、地域、行政が合同でパトロールを行ったことなど、いつも持丸署長が仰る「ワンチーム」の大きな成果の一つであると感じている。                  本日は今年度最後の協議会であり、昨年総括や今後の展望等が発表されることから、今後の治安課題について活発なご意見をいただきたい。</p> <p><b>【署長挨拶（要旨）】</b>                  本日は令和7年の総括的なお話をさせていただく。                  今回の人事異動により来月には当署も新体制となるため、本日がこのメンバーで開催する最後の協議会となることから、来年度以降の警察署運営に活かせるよう、委員の皆さまから様々なご意見をいただきたい。                  現状、一番の治安課題は、全国的に広がっている特殊詐欺であると考えている。                  これは一件当たりの被害額が非常に大きいというだけでなく、受け子や掛け子など犯人側の人間についても、大学生等の若者が「格安旅行」等を誘い文句にされて海外へ誘き出された後、犯罪組織に連れ去られて特殊詐欺の犯行に加担させられるなどの事例も報道されている。                  犯罪被害に遭わないためには、その手口を知ることが重要であり、事例の紹介を通じて地域の皆さまのご意見をいただきつつ、治安課題への対策を図っていかなく</p>		

## 議 事 概 要

ればならず、委員の皆さまには、紹介事例を地域の方と共有していただきたい。

最後に、私の任期であった2年間の象徴的な事件として、令和6年12月に発生した中学生殺傷事件では、捜査と抑止の二方面において、特に地域の方々には多大なご支援をいただき、通学路の警戒などで多くの方々に尽力いただいた結果、我々警察は捜査に注力することができた。

当時の街全体に見られた「二度と起こさせない」という一体感は、地域、行政、警察がまさに「ワンチーム」となった動きであった。

新署長にも、こうした街の一体感は伝えているので、今後も治安対策に「ワンチーム」となれるよう、引き続きお力を貸していただきたい。

### 【報告事項等】

- 1 令和7年小倉南警察署治安概況（刑事第一課長）
- 2 令和7年の回顧と令和8年の展望（各課長）

### 【質疑応答・意見要望】

#### ○ 自転車の交通ルールについて

委員から「小学校の通学路において、通勤通学時間帯に『逆走』『歩道通行』などの違反をしている自転車利用者が多数おり、通学中の児童にとって危険である。」と質問があった。

交通課長から「当該場所の通勤通学時点の状況を確認し、状況に応じ地域課と連携して啓発活動を行うなど、適切に対処する。」との回答があった。

#### ○ 自転車に関する交通指導の方法について

委員から「小中学生に対して自転車の交通ルールを指導する際、『絶対車道を走ること』などを徹底させるべきか。」との質問があった。

交通課長から「自転車の通行方法には、歩道を通行することができる年齢があるほか、そもそもの大前提は『危険防止』であり、『危なくても絶対に車道を通ること』を求めるものではないので、指導について分からない点があれば、当署交通課へお尋ねいただきたい。」との回答があった。

#### ○ 飲酒運転の検挙数について

委員から「飲酒運転の検挙が令和7年に急増しているようであるが、飲酒運転をする者が急に増えたのだろうか。」との質問があった。

交通課長から「法改正により、自転車の飲酒運転に対する罰則が科せられるようになったことから、全体として検挙数が増えたものと思われる。」との回答があった。

### 【閉会】

以上で、令和7年度第4回小倉南警察署協議会を閉会する。